

徳山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	総合英語演習 I	
科目基礎情報							
科目番号	0052		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	土木建築工学科		対象学年		4		
開設期	通年		週時間数		1		
教科書/教材	successful keys to the TOEICtest 1 (桐原書店) Listening 演習 (桐原書店) 他教材						
担当教員	白井 文子						
到達目標							
1 語法・語彙の知識を高める 2 リスニング能力を高める 3 リーディング能力を高める							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	語法・語彙に関する問題を正確(8割以上)に解くことができる.		語法・語彙に関する問題をほぼ正確(6割以上)に解くことができる		語法・語彙に関する問題を解くことができない。		
評価項目2	リスニングに関する問題を正確(8割以上)に解くことができる.		リスニングに関する問題をほぼ正確(6割以上)に行なうことができる。		リスニングに関する問題を正確に行なうことができない。		
評価項目3	リーディングに関する問題を正確(8割以上)に解くことができる.		リーディングに関する問題をほぼ正確(6割以上)に行なうことができる。		リーディングに関する問題を正確に行なうことができない。		
学科の到達目標項目との関係							
JABEE f 到達目標 A 2							
教育方法等							
概要	T O E I Cの問題形式と特徴を理解し、スコア400点以上を目標とする。また、スコアアップには授業以外の自学自習が不可欠であり、そのための勉強方法の習得も目指す。						
授業の進め方・方法	前期はテキストを使用し、テスト概要を知る課程で自身の取り組み方を探る。後期にかけてインタラクティブなアクティビティを取り入れつつ実践力をつける。						
注意点	定期試験 7 0 % (toeicIP 20%を含む) + 平常点 (ノート提出を含めた取組み姿勢・小テスト・夏期課題テスト) 3 0 %						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	Introduction		Introduction to the course		
		2週	文構造・Listening		品詞		
		3週	語彙・語法 listening		代名詞		
		4週	語彙・語法 listening		動詞の形		
		5週	語彙・語法 listening		語彙関連		
		6週	語彙・語法 listening		接続詞		
		7週	語彙・語法 listening		時制		
		8週	中間試験				
	2ndQ	9週	語彙・語法 listening		前置詞		
		10週	語彙・語法 listening		文構造		
		11週	語彙・語法 listening		文構造		
		12週	語彙・語法 listening		文法演習		
		13週	語彙・語法 総合問題		文法演習		
		14週	語彙・語法 総合問題				
		15週	期末試験				
		16週	答案返却など				
後期	3rdQ	1週	ビジネス関連文書読解 listening		Listening Reading 演習		
		2週	ビジネス関連文書読解 listening		Listening Reading 演習		
		3週	ビジネス関連文書読解 listening		Listening Reading 演習		
		4週	ビジネス関連文書読解 listening		Listening Reading 演習		
		5週	ビジネス関連文書読解 listening		Listening Reading 演習		
		6週	toeic real thing				
		7週	toeic real thing				
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	ビジネス関連文書読解 listening		Listening Reading 演習		
		10週	ビジネス関連文書読解 listening		Listening Reading 演習		
		11週	総合演習		Listening Reading 演習		
		12週	総合演習				
		13週	語彙・語法・文法強化				
		14週	語彙・語法・文法強化				
		15週	期末試験				
		16週	答案返却など		今後の学習の取り組み方		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週

基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	3	
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	3	
				英語の発音記号を見て、発音できる。	3	
				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	3	
				語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	3	
				文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	3	
				文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	3	
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	3	
				自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。	3	
				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	3	
				高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	3	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
				毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3	
				自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	
				毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	3	
				自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0